



議会だより

第5号

みなべ

平成 18 年 2 月 1 日

発行 みなべ町議会
編集 議会広報特別委員会
〒645-0002 和歌山県みなべ町芝742
TEL 0739-72-1334
FAX 0739-72-1335



成人式の会場で

12月定例会

条例・補正予算で活発な審議……………P2・3

医療費助成制度について意見書……………P3

一般質問（8名が登壇）……………P4～11

サークル紹介（梅の里カメラ愛好会、硯友会）…P12

議 案 審 議

議案審議では一般会計補正予算等 主な内容を紹介します。



改植された梅畑

南小校舎改築の今後

Q 改築の工事日程はどのようになっているのか。

A 今年度中に設計を終え、7月頃入札、9月に一号館の解体となり、10月中旬頃建築の工事に着手、20年2月末に完成となる予定です。

「日本一うめ産地 支援事業」について

Q 当初予算より減った要因は何か。

A 昨年は台風による塩害などで事業が多くありましたが、今年度は梅枯れも昨年より2千本弱減り、当初の計画より申し込みが減りました。

平成17年第4回定例町議会は12月8日に開会され、15日間の会期で、22日に閉会しました。
この定例会には、条例では「和歌山地方税回収機構の設立」、「廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正」などが、又、補正予算では、一般会計と特別会計の予算などが上程され、審議されました。
主な審議の内容を報告します。

中山間直接支払 制度について

Q 今年度から8割と10割の交付率があったが、割り合いはどうなっているか、全体の申し込み面積は。

A 殆どの地区は10割の申請です。10割が94%で8割が6%となっています。申し込み全体面積は1,170平方メートルです。

工事請負契約の 変更について

Q 同じ区画内の工事では金額の変更はおかしいのではないか。

A 当初予定していたかった法面の保護等、きちっとした形で完成させていきなさいという指摘によるもので、予算を有効に活用しました。



中山間対象地

和歌山地方税回収機構の設立について

Q 住民が震え上がるような強制力をもつ機関になるのではないか。

A 滞納者に対し、納付意志の確認等を行います。いきなり差し押さえというような強権的なことはせず、あくまでも最終的な手段です。

Q 町が徴収努力すれば機構は使わなくてもいいのではないか。

A 徴収困難な事案のみ機構の専門的な徴収方法が必要たということです。

Q 全国的に設立されている県はあるのか。

A 平成13年に茨城県、15年に三重県で設立されており、今後全国的にも増加すると思われる。



税務課

追加されたごみ指定袋

		区分	料金
家 庭 ご み	資源ごみ指定袋	30%中	1枚分排出量当たり 25円
	"	15%小	" 18円
	埋立ごみ指定袋	15%小	" 20円
事業系 ご み	資源ごみ指定袋	30%中	1枚分排出量当たり 50円
	埋立ごみ指定袋	30%中	" 60円

廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

Q 新しいごみ袋は、いつ頃から販売できるのか。

A 早ければ、2月下旬に販売出来ると思います。

Q プラスチックの収集の回数を増やせないのか。

A プラ、雑誌は新年度から回数を増やす予定です。

県単独医療費助成制度の存続及び拡充を求める意見書

国においては、「障害者自立支援法」が制定され、公費医療制度の自己負担が増額されました。これは、弱い立場にある住民の生きる権利さえ、奪いかねない事態であると懸念されるところである。

そういつ中であって、県と市町村が実施している医療費助成制度は、住民の安心の拠り所として、その役割を發揮してきました。

それが、その拠り所である県においても、国の動きにあわせるかのように、医療制度の見直しを実施することとなります。

つきましては、県において、住民の命と健康を守るかけがえのない、この制度を存続させ、さらに拡充をはかってくふう、下記の事項について配慮されたい。

記

一、県の医療費助成制度(老人、乳幼児、重度心身障害児(者)、ひとり親家庭)の存続拡充をすること。

二、国の公費医療制度における自己負担増はやめるよう意見をあげること。

以上、地方自治法第九十九条の規定により、意見書を提出する

提出先 和歌山県知事

第3回臨時議会

昨年11月22日(火)に開かれ、町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

(外2件)が上程され、慎重審議の結果、いずれも承認可決されました。



寺本三直 議員

毎日梅干を食べる運動の展開と 梅干を一日一粒食べる条例の制定

質問

平成16年産農家売り渡しの梅干しA級一タル九千円、17年産八千円と右肩下がり価格であります。

今年も年の瀬にかかりましたがA級品が売れないとの声も聞かれます。梅干し販売会社の通販については、ピーク時からそんなに需要が落ち込んでないとの事でありますが、会社によっては大幅な販売不振があるようです。量販店への販売については大幅に落ち込んでいます。又、格外品が大いに売れているとも聞かされています。

値のはるA級品の代替として、お客様が要望されているのだと思います。全般的にいまいちの状況だと思います。

そこで販売促進策として毎日梅干しを食べる運動を展開し、梅干しを食べる条例を制定して、梅の町をアピールしていく。これについて町長のお考えをお伺いします。

町長

条例などを創って梅干しを食べることを奨励したらということだと思います。かつて、私は消費

拡大だけなしに、梅振興に関する一つの基準として、梅振興条例を考えたことがありましたが、色々と内容に立ち入ってきますと難しさもあり、それは諦めたことがあります。

今まで消費拡大につぎましては色々手を打ってきました。

今もなお続けています。

梅産業というのは、農家だけのように思われがちですが、この地方としては大きな経済を担っている産業でありますから、今日のように梅干しの売れ行きが鈍くなってきました、全ての産業へ影響が出てきます。

またご提案の条例については、理由はよく分かります



倉庫に積まれた梅干し

が、町民の皆さんに義務を課していくということでありますから、今の段階では「すぐにそうしましょう」という返事が出来ないことを申し上げます。



放送設備

朝の放送時について

質問

朝の放送時に「おはようございます、今日は〇月〇日です」とおぼろの感じられるような言葉を入れる事はできないか。

町長

そのように実施して参ります。



山中邦夫 議員

乳幼児医療費の無料化

所得制限がきびしすぎる

質問

乳幼児医療費、小
学校入学前まで、通
院も含めて無料にという願
い、所得制限が付いたとはい
え、十月から実施ということ
で喜んだのですが…。

条例改正時の説明では40%
の方が対象になると云うこと
でした。しかし、実際は、458
人中69人しか対象になってい
ません。率にすると15%です。
これでは、無料化した効果
があまりにも少なすぎます。
所得制限を撤廃するしかない
と思いますが…。

町長

正直なところ、私
も15%は意外でし
た。これでは制度そのものの
効果の表れ方が、いかにも低
いかなという感じを持ってい
ます。
所得制限をなくすべきだと
云うことですが、町単独の事
業でないで、国、県の方向
を見ながら検討していきま
す。

対象枠の拡大を

質問

せめて50%以上
の世帯が対象にな
るのが、当然ではないかと
思っていますが…。所得制限
撤廃できなくても、枠を拡大

すべきではないですか。

町長

折角つくった制
度が、これでは町民
の受ける恩恵が低すぎると云
う感じはあります。事務当局
もかなり検討しています。そ
の方向で、研究、検討を進め
ていきます。



南部中学校

南部中学校での

給食実施について

質問

本来は教育長に
聞くべきことですが、
が、今回は町長におたずねし
ます。

南部小学校の給食実施は校
舎改築後と云うことは、すで

に校舎改築が目前に迫ってい
ますから理解できます。

しかし、南部中学校での給
食実施の時期が明確にされな
いのは納得できません。来年
四月には、岩代小で半年間、
給食を経験した子供達が入学
してきます。

だから、私は南部中での給
食実施こそ急ぐ必要があると
思います。

南部中での給食実施につい
て、どのように考えられてい
ますか。

町長

私は町内全校の給
食は実施すべきだと
考えています。南部小、中学
校のことですが、すでに、教
育委員会の方針が出されてい
ますので、それに従いまして
進めます。あと、実施時期も、
できる限り早い時期に実現で
きるようにつけてくれると思
います。

障害者の自己負担が導入さ
れる障害者自立支援法につ
いても質問しました。

教育・環境・町の施設について



園出俊明 議員

ゆとり教育

質問 当地方における「ゆとり教育」の弊害と対策を問う。

教育長 確かに、ある調査によると、国家レベルでも、数学的応用力、文書読解力の低下等が顕著であるという結果が出ています。

我が町においては、学校では国語力向上の為に反復指導を始めとする指導方法の工夫を要請し、又家庭においては、予習復習の徹底、家庭内におけるその子の役割分担、生活リズムの確立をお願いしているところです。

教育委員

質問 町の教育委員に教師経験者を加える試みは。

町長 必要性はあると認識しており、改選期にタイミングよく適任者がおられればと考えております。



防犯ブザー

防犯ブザー

質問 現時点で、あのブザー音が聞こえても、「非常時」だと判断できる人が何人いるのか。

教育長 防犯ブザーの周知徹底に関しては、町の広報紙を通じてお願いしていきます、文書の配布も準備中であります。

道免池

質問 埴田の道免池は、あまりにもひどい状況だが。

町長 浄化設備の設置以来、改善されていますが、堆積汚泥の問題が残っております。民間企業の方からも提言を頂いており、処理方法あるいは経費について、研究、検討していきたいと考えています。



道免池

町の施設

質問 町の公共施設の今後の運営の仕方、委託の仕方、効率的な利用方法等、展望を問う。

町長 今、町では公共施設の管理、運営について、全て見直し、検討に入っています。「千里球場」もそれに基つき、検討していきたいと思っています。

「三里峰」については、歴史的経緯や、地理的状況をふまえた運営を想定しており、「町民の為の森林公園」という位置付けをして、すでにボランティアによる森づくりも実施されております。

なお開発地の防災対策については、砂防工事を導入すべく、県と協議中であり、近々採択されるだろうと思っています。



三里峰



竹本栄次 議員

町水道の流失量について

質問

下水道では、総配水量の146万m³に対して約10%の15万m³、簡易水道においては、総配水量73万m³に対して約3%の2万m³の流失量がある。一日に換算すると、下水道の場合約410m³となり、毎日流失している。何が原因なのか、又どのように思われているのかお聞きしたい。

町長

下水道の主な原因は、漏水によるもので、その次は、管の破裂に伴う修繕後の管洗浄水と考えられます。更に管施設の耐用年数ということからも、供用開始後35年経過し、簡易水



下水道貯水タンク

道との有収率との違いも生じています。

下水道のパイプが更新時期にきていますので、公共下水道工事と関連する箇所は積極的に更新しています。

今後は、有収率を上げるように指導すると共に、維持管理に注意を払い、貴重な水資源確保に万全を尽くすよう努力したいと考えています。

質問

運営は現在どのような状態ですか。

町長

運営主体は南紀用水土地改良区であります。

改良区は平成元年10月に設立され、現在組合員数はみなべ町・田辺市合計で150人、受益面積は147haです。現在理事26名、監事4名、職員6名体制ですが、次から理事・監事6名減の合理化予定のことです。

ダムと幹線水路の国営分の町負担金は、平成19年までは3億1100万円、20年から5年間は1億5500万円負担となり、一

南紀用水について

般財源から支出され、大変な財政負担になっています。



南紀用水管理事務所

維持管理について

質問

管理費に含まれている水の使用料は、スプリンクラー設備のある無しの畑では、水の使用料が大きく違いますが、このことを踏まえて水の使用料を決めているのか。

農林課長

維持管理費は、反当たり5600円、内訳は事務所費と、施設に占める部分と、水の使用料に関する部分があります。水の使用料に対しての料金設定でなく、モーターの電気使用量から換算して徴収されています。この問題は、理事会でも議論されているそうです。



スプリンクラー

自主防災 その2

「防災士」



田中昭彦 議員

役場職員に 防災士の資格取得を

質問

近い将来必ず発生すると言われてる東南海・南海地震に加え、東海地震が関連し、三つ同時に発生した時のみなべ町は、震度6弱から震度7になります。又液化の危険も考え、被害想定は死傷者150名、全壊家屋800軒、倒壊電柱1万本、出火120箇所になると県の防災課は発表しています。その時「自助」に次いで大

事なのは「共助」になると思いますが、その中心的リーダー役を役場職員にお願いしたい。

現在役場には防災監がおりますが、公的支援が始まる前に、共助により生命財産の軽減を計るため、その他の職員の防災知識・技術を高める意味でも役場職員に、「防災士」の資格を取って頂きたい。

町長

役場職員の災害発生時の任務は、防災組織行動に定められており、それに基づき行動し、又訓練



堺区の津波避難路造成

もしております。しかし、防災士の資格を取って一定の義務を負わせ、活動するには、この防災組織計画との関わりが出てくるため、良い提案だと思えますが、研究課題にさせて頂きたいと思っております。

学校での防災訓練

質問

一生の内、必ず大地震に遭遇すると言われている今の子供達の学校での避難訓練は、先生の指導の基、授業中のスケジュールに乗って粛々と行われています。これも大事ですが、一日の内16時間は学校に関係なく、一人か、友人と共に、家族と一緒にです。そこで登下校・塾・遊び・スポーツ・就寝中に大地震が襲って来た時、自分で自分の命を守る「自助」力の訓練もお願いしたい。又最近各地で起こっている痛ましい事件も、「自助」

という次元では同じだと思います。

教育長

学校では年二回必ず防災訓練を実施しており、初期訓練の積み重ねが大事だと思っています。又一人である時の自助訓練では、最低自分で考え、判断して、行動を起こすということも、担任から指導しております。いろんな訓練を通して応用が効くような指導体制を整えていきたいと思っております。



通学路は危険がいっぱい



中家克己 議員

2006年度予算の 編成方針について

町民のくらしを どう守るか

質問

正月が過ぎると
間もなく合併して
二年目の予算の編成にかから
れるが、国や県の方針は地方
に厳しい。町民には、税金
教育、福祉、年金すべて負担
が大きくなる。市町村にも交
付税や各補助金の削減などで
迫ってくる。

みなへの合併に期待する町
民にどう伝える予算を組まれ
るか。殊に梅の宣伝と農山村
の文化の拠でもある図書館分
館の強化などについて聞きた
い。

町長

合併に町民は大
きく期待をされて
おります。確かに財政状況は
厳しいです。しかし、町民の
期待に応えて合併の効果を目
に見える予算編成にするつも
りであります。

具体的には、山内への連絡
橋、南小改築、小倉谷農免道
路新設、三里峰森林公園整備、
防潮堤高上げ、国道424号の高
城地内の改修及び清川地区の
新規採択、フルーツライン事
業の継続などです。

梅などの宣伝は大きな試練
にさしかかっている今、産地
間競争に勝ち抜くためにも、
知名度を高めるため続けてや
ります。



ゆめよみ館

観光的にも
梅の花全国サ
ミットを開催
する予算も計
上して、我が
町の産地、物
産のPRに努
めてまいりま
す。
図書につい
ては、分館も
充実します
が、基本的
にはゆめよみ館
を全町的にご
利用いただき
たい。

教育長

図書館サービス
の充実ですが、一つ
はホームページを開設してい
ますので、検索していただき
たい。

中央公民館を改修しますの
で、図書室が広くなります。
子供さんを中心にゆとりのお

アグリチャレンジ事業の その後について

質問

平成14年度に南部
川村で国県の予算た
いで実施された事業で、農家
の梅酢を集め、有効に商品化
する画期的なものです。議会
では水質汚染など公害を心配
する論議を重ね、誓約書もあ
るとのことと認められた事業
である。

ところが、最近、悪臭や耳
障りな騒音で、施設近隣の人
たちが困っている。

予算を出した県は、これを
知っているのか。又、同時に
同所に施工された加工梅の廃
液処理施設とは、はつきり区
分して運用されているのか。

農林課長

平成16年6月ま
でに5回、現地で
苦情を聞き、指導しておりま

るスペースとして、読み聞か
せできる部屋も、きちんと確
保したいと考えます。今後ゆ
めよみ館は成人向、分館は
子供中心にも考えておりま
す。

す。廃液施設とは別々に処理
されておりませんが、悪臭は廃
液処理から、騒音はモーター
音です。



処理施設

好評だった通学合宿



下村 勤 議員

毎年継続を

質問

全国的に広がりつつある通学合宿は、県の事業として町内で、一昨年から既に3校が実施されています。通学合宿は、大人の協力を得ながら、自分たちの身の回りの日常生活に関わる事柄について子供達自ら行います。

参加した児童や保護者、協力された関係者から大変よい評価が出されています。昨今、子供達や地域社会において、



地域の人と食事づくり

憂慮される様々な問題に対し、通学合宿の教育効果が着実に認識されつつあります。

この通学合宿を、今後毎年継続して実施していただきたい。

教育長

この事業は、和歌山県ふれあいネットワーク推進協議会の委嘱事業であり、生涯学習課を中心に進めています。少子化対策の一環として、そしてそれらに関わる集団生活を身につけ地域の方々と、交流を深められています。

関係者のアンケートでも、大変よい評価も頂いています。

補助事業であるうがながろうが、「良いものはその地域に、定着させていく」それを大切にしていきたい、それが教育であるうと思っております。

青少年健全育成のためにも、新しい取り組みとして、今後地域の方々の協力を得ながら実施できるよう考えていきます。

急増している 心臓病への対策



自動体外式除細動器 (AED)

質問

心臓が停止して除細動までの時間が、1分遅れると救命の可能性は10%低下し、10分経つと救命することは非常に困難になると言われています。今ままで除細動を行えるのは、医師や救急救命士に限られていましたが、簡易に使える「自動体外式除細動器」AEDが開発され、厚生労働省は一般の人でも除細動を行って良いという方針が示されました。町民がよく集合される施設や、救急車が現場に到着する

のに時間を要する遠距離地域に、この「AED」の設置をお願いしたい。

町長

非常に重要で、必要な器具であると感じています。医師や医療機関等の意見も聞いて、その上で判断したかと思えます。どういう場所で、どういう使い方をすれば良いのか、また、命に関わることだけに、万一の時の責任問題とかを含めて勉強をし、検討したいと思えます。



北谷清治 議員

児童・生徒の登下校時の安全対策について

町としての対策は

質問

先月11月に広島市内において、小学一年生の女の子が下校時友達と別れた直後行方不明になり、段ボール箱に入れられた遺体が道端で見つかった。また12月には、栃木県今市市で同じく小学一年生の女の子が下校時何者かに連れ去られ殺害された。

私たちの子供の頃には考えられなかったような痛ましい事件が、多くなってきたように思われる。

わがみなへ町においても下校時、特に夕暮れ時など、また友達と別れて一人になる地域もあり、こういう事件が起こる可能性が十分ある。そこで、町としては現在どういう対策をとられているのかお尋ねしたい。



集団で下校

ひとりになる時点の把握

教育長

一定の所まで集団で下校

し、ひとりになる時点で連れ去られ、事件に遭われていることに大変心を痛めています。町内それぞれの学区にも、ひとりぼっちになる場所があります。このことを保護者を通じて実態把握をし、その時点での対策をどのようにするのかを求めています。

その報告をもとに、青少年センターを中心に子供育成団体の代表の方、学校関係の代表の者が集まり意見交換をし、ひとりぼっちの対応をいかにしていくかという事を協議し、具体的な方法を講じながら、児童・生徒の安全対策を考えていると思っています。

あらゆる方法を講じる

また、高城小学校では半分の子供が通学バスを利用していますが、バスを降りた時点での、ひとりぼっちの把握を



ひとりぼっちで下校

求めています。一方、名ノ内地区の小学生は、通学片道90分から120分かかることも把握しています。この対応についても保護者、地域とともに考えてほしいと求めているところでもあります。

上南部受領地区の子供達については、中学生と帰る方法もクラブ活動があり、難しいところがありますが、ありとあらゆる方法を講じながら、児童・生徒の安全を確保するために努力をしていかなければならないと思っています。

サークル紹介

けん 「硯友会」



練習風景

「梅の里カメラ愛好会」



作品の検討会

発足

平成4年5月
平成17年7月旧南部町の愛好者と合併

現在

代表者 中内 偉進
地区担当 池本 文一
井上 昭四郎
会員数 43名

活動

随時野外に出て撮影会を実施している。秋の文化祭に作品展示鑑賞会を催す。今後春にも展示鑑賞会を開催予定

発足

昭和45年頃公民館活動として

現在

代表者 久保 富美子
指導者 大野 こまさ
特別指導者 青山 錦翠
会員数 21名

活動

月に2回、第一・第三金曜日県書道教育連盟発行の「書苑」をお手本にして練習。秋の文化祭に作品出展。和歌山のシルバー展参加。各地の展示会を見学し、勉強会を開催。

一言（カメラ愛好会）

脳の活性化・又健康維持の為、野外に出て親睦を深めています。知らない土地へ行くのが楽しく、和気あいあいとやっていますので、老若男女誰でもお入り下さい。

一言（硯友会）

生涯学習として取り組む。脳の健康維持や、同趣味の人達との交流で、親睦を図っています。お気軽にお入り下さい

あとがき

町民の皆様には、健やかに新年を迎えられ、スタートを始められたことお慶び申し上げます。

合併をして一年が経過し、今年には合併一年のおさらいをする大切な年でもあります。

私たち広報委員は、町民の皆様が議会に関心を持って頂けるよう、わかりよく編集することを心掛け、第5号を発行させて頂きました。

今年も全員で力を合わせ、町民の皆様にご愛読頂けるよう頑張っております。ご感想をお寄せいただければ幸いです。